# インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

#### ※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名(フリガナ)	学部名(フリガナ)	所属ゼミナール名(フリガナ)
フリガナ) アトミガクエンジョシダイガク	フリガナ) マネジメントガクブ	フリガナ) タニモトゼミ
跡見学園女子大学	マネジメント学部	谷本ゼミ

### ※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名(フリガナ)	代表者名(フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有·無)
フリガナ)エーチーム	フリガナ) オザキエリカ		
A チーム	尾崎絵里香	5	無

※プレゼ	ンツールを使用する場合は記	入してください。 記入 がないプレ	<b>・ゼンツールは大会当日使用できません。</b>
* <b>J L</b> L		ヘいしくんというかいスルスというと	ハンノールは人共一口を用してなどル

使用するプレゼンツール(具体的に使用するツールを明記してください)
-----------------------------------

#### 研究テーマ(発表タイトル)

ブラックバイト~学生が巻き込まれないために~

#### ※必ずく企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

#### 1. 研究概要(目的・狙いなど)

近年、学生が学生らしい生活を送れない『ブラックバイト』が問題視されるようになっている。研究を進める中で、実際にブラックバイトで悩んでいる人や、自分のアルバイト先がブラックバイトであると気づいていない人がいることが判明した。そこで、ブラックバイトユニオンのスタッフの方からブラックバイトの現状や実際にどのような活動をしているのか話を伺い、ブラックバイト被害者の削減や労働環境の改善のためのサイトを考案した。

# 2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

ブラックバイトとは『学生が学生らしい生活を送れなくしてしまうアルバイトのこと』である。実際に、学業との両立が出来ず単位を落としてしまうなど、学生生活に影響を及ぼすことがある。しかし責任を感じてしまい、辞めると言い出せない学生が多く存在する。
Twitter アンケート機能を利用し、自分のアルバイト先がブラックバイトであると感じているのか質問をすると、145 人中 49%の人

がブラックバイトだと感じていることが分かった。 ブラックバイトをなくすのではなく自分たちが選ばないようにするべきだと考えた。

#### 3. 研究テーマの課題

求人広告と実際の雇用条件が異なったりするなど、事前に労働環境を知ることが難しい為ブラックな職場で働くことになってしまう点。

#### 4. 課題解決策 (新たなビジネスモデル・理論など)

アルバイトを始める前にどのような職場なのかを知ることができれば、自分に合ったアルバイトを選ぶことができる。 現在働いている人が職場の環境などを投稿し、働きたいと思っている人がそれを閲覧することができるサイト(バイト―サーチ)を 提案をする。

#### 5. 研究・活動内容(アンケート調査、商品開発など)

Twitter や Google を利用し学生を対象にアンケートをとる。 ブラックバイトユニオンのスタッフに取材し、ブラックバイトの現状をより深く理解する。

# 6. 結果や今後の取り組み

アルバイトを始める前に、どのような職場なのかを知ることができるサイト(バイトサーチ)を実際に開発することを目指す。

# 7. 参考文献

今野晴貴(2016)『ブラックバイト 学生が危ない』岩波新書

大内裕和・今野晴貴(2015)『ブラックバイト』堀之内出版

『ブラックバイトユニオン』 (アクセス日:2017/9/4)http://blackarbeit-union.com/

#### <企画シート作成上の注意>

- ※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。
- ※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経 BP マーケティング社様に作製していただく大会結果 HP に本企画シートは掲載されます。
- ※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。
- ※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HP などに発表されていない)ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。
- ※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。
- ※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。
- ※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、提出してください